

## 平成 25 年度第 2 回うらやす市民大学運営委員会議事要旨

- 日 時 : 平成 25 年 7 月 23 日 午前 10 時 00 分～11 時 30 分
- 場 所 : うらやす市民大学受講室
- 出席者 : 古在委員長、山内副委員長、宮崎委員、阪本委員、大村委員、村田委員、永田委員、豊田委員、早坂委員、笈委員、石川委員、伊藤委員
- 事務局 : 小檜山市長公室次長、村田協働推進課長、岩波事務長、高梨主幹、森主事

### ■会議次第 :

1. 開会
2. 新委員紹介
3. 委員長あいさつ
4. 議 事
  - (1) 特別講座（市民参加・協働）の募集について
  - (2) 平成 26 年度授業科目編成について
  - (3) 冊子『(仮称) 学びをいかす うらやす市民大学』について
5. 事務連絡
6. 閉 会

### ■決定事項

- ・特別講座「うらやすの市民参加・協働を学び行動する」の募集は、市民大学の学生を対象とするが、学生以外の応募者があった場合も柔軟に受け入れる。
- ・平成 26 年度カリキュラムについては、カリキュラム検討ワーキングにおいて素案を作成し、次回運営委員会で検討後、再度カリキュラム検討ワーキングを開催すること。
- ・次回の運営委員会開催を 11 月 8 日(金)午前 10 時からとする。

### ■議事概要 :

- (1) 特別講座（市民参加・協働）の募集について

### □事務局説明

- ・各講座で学んだ学生が「市民参加・協働」の実践に向け学ぶ講座として、各講座の中盤以降の 12 月 13 日、20 日の 2 日間で開催。1 回目は座学、2 回目はディスカッション形式で行う。

## □主な意見

- ・対象者を既存の学生のみではなく、学生以外の市民まで広げて良いのではないか。
- ・原則は学生対象とし、学生以外の応募があった場合は柔軟に受け入れる体制にしてはどうか。
- ・講座の内容が「市民にとっての協働」「行政にとっての協働」となっている。行政側の参加も必要である。

## ■議事概要：

(2) 平成 26 年度授業科目編成について

## □事務局説明

### ○26 年度受講生募集スケジュール（案）

- ・開講期間は通年制（6 月～翌 3 月）とし、募集を年 1 回（4 月）とする。
- ・募集期間 平成 26 年 4 月 15 日～5 月 15 日
- ・開講式前に新規入学生ガイダンスを行う（6 月上旬）
- ・開講式 平成 26 年 6 月 14 日

### ○授業科目編成の基本的な考え方

- ・25 年度と同規模の授業科目数 18 程度（入門講座含む）、授業回数 250 回以内
- ・大学事業の目的「地域貢献・協働」に貢献できる科目
- ・「市民、学生ニーズ」「市の施策」を反映
- ・授業内容と科目のレベルが一致していること
- ・24 年度の受講生アンケートを集計し評価を行う
- ・受講対象者の明確化（初受講者向け、ステップアップ型）
- ・新規科目については授業内容及びコーディネーター候補者を検討
- ・現役世代に対応した科目の検討
- ・授業回数（現在 10～20 回）の検討
- ・来年度編成のテーマの検討

### ○検討体制について

- ・学生会と市の協力体制により「カリキュラム検討ワーキング」においてカリキュラムの素案を検討する。

## □主な意見

- ・授業科目のテーマについて「市民、学生ニーズ」や「市の施策」を反映するとある。反映するための仕組みが必要である。

- ・カリキュラム検討ワーキングで作成した素案について次回の運営員会で最終決定するのではなく、運営委員会で実質的な議論をした後、再度、カリキュラムワーキングで検討するというスケジュールが良いのではないか。

#### □学生会活動報告

##### ○冊子制作・編集委員会報告

- ・平成 26 年 6 月 1 日の開校 5 周年に合わせ、来年 6 月 1 日発行予定。
- ・冊子作成の目的として、記録を残すこと、市民への PR、全国行政団体への配布等を考えている。

次回第 3 回運営委員会開催日程は、平成 25 年 11 月 8 日（金）午前 10 時から市民大学受講室で開催。

以上